

水 土 里 レ ポ ー ト

投稿月日	令和5(2023)年 8月7日(月)
タイトル	田んぼの学校～狩込みどじょっこ会による芋掘り・生き物調査～
水土里レポーター名	水土里ネット那須野ヶ原 星野恵美子

令和5年7月16日(日)、栃木県那須塩原市四区町において、狩込みどじょっこ会による「田んぼの学校」が開催されました。梅雨の最中ですが快晴の天気にも恵まれ、約70名が集まりました。

まずは芋掘りです。男爵とメイクイーンの2種類をそれぞれカゴに入れていきます。子供も大人も軍手をして一生懸命に掘り進み大量の収穫となりました。

その次は生き物調査になります。まずは田んぼをぐるりと1周して、どんなカエルがいるか調べます。緑のカエルか茶色のカエルか、子供たちは見つける度に大声で教えてくれます。見つけるのに集中し過ぎて田んぼに落ちてしまう子もいました。

その後はビオトープの池にどのような生き物がいるかと網ですくってみます。それぞれに網とバケツを持って、アメンボウやメダカ、カエルなどをタライに移していきます。タライに浮かんだカエルを見ると子供たちは興味津々、触りたいけど少し怖いと大騒ぎでした。

最後はお芋を分けて持ち帰りとなりました。恒例のおにぎりも一緒です。お芋はどうやって食べるのでしょうか、おうちに帰ってからも楽しみは尽きません。参加者には、農業・農村の優れた価値を見出して戴きたいとの狙いのもと、毎年続けられている活動です。

今後も水土里ネット那須野ヶ原は、田んぼの学校を支援します。

